



学校だより

令和4年10月吉日
上越市立有田小学校
校長 野田 晃

子ども同士が話し合うこと

授業中、学校を回ると、子ども同士が話し合う姿を多くの学級で見ることができます。2人組または3人から6人グループで、感想や意見を伝え合ったり、自分の考えを説明し合ったりしています。有田小学校は、どの学級も積極的に子ども同士が話し合う学習を授業に取り入れています。一般的に、2人組で話し合うことを「ペアトーク」、3人から6人グループで話し合うことを「グループ学習」と言います。

子ども同士が話し合う学習のよさは、子どもが自分の考えをもち、友達に分かりやすく伝える力が身に付くことです。また、友達の話聞き、その話の要点を理解したり自分の意見と比べて考えたりする力が育ちます。さらに、話し合う中で、自分の考えを深めたり、新しい見方や考え方を発見したりすることができます。このような主体的に学ぶ力や人と協働して自らを高めていく力は、IOT、AI等の普及により劇的に変化していくこれからの社会において、非常に求められている力です。

なにより、子どもにとって一方的に長時間に渡って教師の説明を聞くことは苦痛です。集中できません。また、教師が指示を出し、子どもがその指示を受けて勉強するだけでは、絶えず受け身の学習です。指示待ち人間になってしまいます。このような意味においても、子ども同士が話し合う学習を積極的に取り入れ、主体的で協働的に学習する授業にしていくことは、非常に重要だと言えます。

しかしながら、この「ペアトーク」や「グループ学習」は、なかなか難しい学習です。

まず、子ども同士で話し合うためには、子ども同士の信頼関係が重要です。例えば、自分の意見を言うとき、うなずいてくれたり「僕も同じ意見だよ」「なるほど」などと言ってくれたりすると話しやすいですが、まったく関心を示さなかったり「意味が分からない」「それは間違っている」などと否定されたりすれば、自分の意見を言う勇気はなくなります。自分の意見を言わないことで自分を守る子どもになります。話し合う学習ができるには、友達を大切にしたい言葉づかいや、友達の考えから学びたいと思う心が大切になります。現在、「ほかほか言葉、ほかほか行動」を、全校で取り組んでいます。

次に、友達に話したい自分の意見があることが大切です。これがないと友達に話すことがないので、話し合いになりません。授業では、自分の考えをノートに書く活動を大切にしています。そして、自分の意見はあるけれど、本当にその意見が正しいのか分からない場面をつくることです。このようなとき、友達の意見を聞きたくなります。さらに、友達と意見が分かれる場面をつくることです。「AかBか」「するか、しなか」など、意見が分かるとき、お互いに自分の意見の根拠を述べ、相手の意見や根拠をよく聞く中で、議論や討論に発展していきます。一人一人が頭をフル回転させて考えるので、非常に深く学ぶことができる学習になります。「動物を飼うか、飼わないか」「学級で挨拶運動をするか、しないか」など、自分の生活に直接影響がある場合ほど自分事になるので、話し合いが深まります。このような真剣な話し合いを行うと、話し合う授業が好きな子どもが育っていきます。なかなか、子どもが「話し合いたい」と心から願う授業を創り出すことは難しいのですが、校内研究などを通して、どの学級も子ども同士が真剣に話し合う学習ができるよう推進していきます。

話す力等は、ご家庭でも伸ばすことができます。ぜひ、子どもが話すことに傾聴してあげてください。そして、一緒に喜んだり悲しんだりしてほしいと思います。きっと、自分の気持ちや考えを受け入れてもらえたことにより、安心して、そして素直に自分を表現することのできる人に育っていきますから。

【学校評価アンケートの結果より その2】

当校の教育活動に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました。今号では、保護者の皆様よりいただいたご意見を中心に、当校の方針についてご説明します。なお、紙幅の都合から、ご意見の全てを掲載することができません。しかしながら、ご意見の全てを学校運営協議会で熟議し、今回お示しするものについても承諾をいただいております。

○子どもたちの黙食はいつまでするのか？もうやめてほしい。本当にかわいそうだ。大人たちは外食、飲み会で黙食をしているか？先生方は家でも外食でも黙食しているか？先生方は児童だけではなく、ご自分の子にも黙食をさせているのか？

○給食試食会で給食を食べる姿を初めて見たが、食べる量をはじめに減らしていた。味も分からず、見た目だけで減らしている。食べてから美味しいと気付いても、先に減らしているため、それ以上食べることができない。かわいそうだと思うので、やり方を変えた方がよいと思う。

新型コロナウイルス感染症への対応については、有田小学校は公立学校のため、文科省や県教委、市教委からの指導・指示の下、感染症対策を講じて教育活動を進めています。現時点では、大人数での会食となる給食時は黙食をしたり、できるだけ再配食を避けたりするやり方にならざるを得ません。ご理解の程、よろしく願いいたします。

○行事の中止は先生方とPTA会長だけで勝手に決めないで、保護者へアンケートをとってほしい。または希望者だけ参加にしてほしい。感染症が怖い人は不参加にすればよいし、行事をしたい家庭もあるので、お互いによいと思う。

学校行事については、本来、学校が実施するものです。しかし、多くの協力を得てようやく開催できるものであり、協力をいただく母体がPTAです。その代表者が会長をはじめとするPTA総務部であり、保護者の代表として選出されていることは総会の結果からもご理解いただけたと思います。そのため、行事の実施可否について、改めて全保護者にアンケートを行うことは考えておりません。

○放課後の過ごし方…近所の子どもたちが道路で遊ぶ姿を見かけるので学校でも再度指導をお願いしたい。

○挨拶…登校時に挨拶する様子が全くない。挨拶する雰囲気づくりを保護者も頑張りたと思う。

○登校班…班長・副班長の自覚がなく、見ていて不安になる。

放課後の過ごし方については、学校でも交通安全と道義上の指導を継続します。なお、放課後の過ごし方の責任は保護者にありますことを改めてご承知おきください。あいさつについては、我々大人の雰囲気づくりが重要だとのこと指摘であると承り、頑張っていきたいと思っております。登校班については、有田小学校の創校時、保護者・地域・学校の三者で相談し、子どもたちの安全を少しでも確保したいと考え、登校班による集団登校を採用したと承っております。なお、登下校の管理責任は保護者にあります。班長・副班長にその責任はなく、善意で下級生を連れて来てくれているものと、まずはお考えをいただければ幸いです。その上で、班長・副班長に関係なく、登校班に関わることが子どもたちの「社会性育成の手立て」となるよう、工夫をしていくことの必要性を感じています。

○個人懇談を学期ごとにしてほしい。

お子さんの様子について定期的にお伝えするために、1・3学期は「通知表による所見」にて、2学期は「個別懇談」にて行っております。なお、お子さんの相談については、懇談の有無に関わらず、いつでもお声掛けください。

○授業中にも関わらず、ふらふらと歩き回っている子どもを見かけた。あの子はどのような指導を受けているのか？付添の先生と一緒にいても、遠く離れて見ているだけで、指導する様子もなく、その子の行動をただ見ているだけにも見えた。その子どもは、その時間、どのような学びの時間なのか？

我が子だけでなく、いろいろなお子さんにもお心遣いをいただき、ありがとうございます。「着席して授業に参加すること」が難しいお子さんがいることは事実です。他のお子さんの授業を妨害している状況でなければ、「ふらふらと歩き回っている」ように見えることも、そのお子さんにとっては学びの時間であったり、次の学びへの準備になったりしています。今しばらく、温かく見守っていただければ幸いです。

○コロナも少し落ち着き、子どもたちが元気に挨拶をしている姿を嬉しく感じる。登校班もしっかり上級生が下級生を見ている。

○先生方にはいつもお世話になっている。友達のことや気になることを担任の先生に相談したら、とても丁寧に対応してくれた。本当にありがたい。休み時間も一緒に遊んでもらっており、子どもをよく見てくれていることに感謝している。

子どもたちのよい姿や我々への温かい言葉も多数いただきました。これからも、担任を中心とした全教職員で子どもたちを見守り、支えていきます。さて、子どもたちは様々な経験をしながら学びます。その環境を整えていくことが大切であり、我々教職員もその一つであると考えます。やれることを工夫して取り組む前向きな姿を子どもたちに見せることも、大切な役目と思っております。今後も、皆様方からの温かいご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

【ランドデザインに関するアンケート結果より】

学校運営協議会からの提言もあり、今回は「ランドデザイン」に関連するアンケートも実施しました。その結果をお示しします。なお、当校のランドデザインについては、有田小ホームページ(<http://www.arita.jorne.ed.jp/>)をご覧ください。

【 児 童 】			【 保護者 】		
☆1. あなたは、友達みんなから、あたたかいことばをかけられている。	そう思う	52.4	☆1. あなたは、我が子だけではなく、どの子も温かく見守ろうとしている。	そう思う	30.6
	だいたい	36.8		だいたい	66.9
	あまり	7.8		あまり	1.8
	そう思わない	3.0		そう思わない	0.7
☆2. あなたは、友達みんなから、あいさつをされている。	そう思う	37.6	☆2. あなたは、お子さんが自ら進んで学習する環境を整えるようにしている。	そう思う	19.6
	だいたい	37.9		だいたい	66.5
	あまり	17.4		あまり	13.7
	そう思わない	7.1		そう思わない	0.2
☆3. あなたは、家族みんなから、あいさつをされている。	そう思う	68.5	☆3. あなたは、お子さんの見本となるよう、自ら進んで挨拶をしている。	そう思う	39.6
	だいたい	18.6		だいたい	53.4
	あまり	7.5		あまり	6.8
	そう思わない	5.4		そう思わない	0.2
☆4. あなたは、地域の人みんなから、あいさつをされている。	そう思う	57.4	☆4. あなたは、お子さんの家庭での学習の様子を見取っている。	そう思う	26.7
	だいたい	30.1		だいたい	53.7
	あまり	8.7		あまり	18.7
	そう思わない	3.8		そう思わない	0.9
<p>今回のアンケートでは、多くのご家庭でお子さんの環境を整えようと努めておられることがうかがえ、有難いことだと思っております。</p> <p>子どもたちには「あいさつ」のを中心にしてアンケートを行いました。自分たちが「している」以上に「されている」ととらえる子が多いことが分かりました。9月は、あいさつについて、特に力を入れて取り組みました。学校運営協議会では、子どもたちのあいさつが良くなってきているとの評価もいただきました。強調月間が終了しても、これが継続するよう工夫して取り組みたいと思います。</p>			☆5. あなたは、お子さんのメディア接触時間を制限したり、子どもとの触れ合いの時間を確保したりしている。	そう思う	21.8
				だいたい	64.3
				あまり	13.9
				そう思わない	0
			☆6. あなたは、「健康の日」の取組を推進し、お子さんに健康3原則（睡眠・栄養・運動）を意識した生活を送らせている。	そう思う	26.9
				だいたい	62.1
				あまり	11.0
				そう思わない	0

【「メディア実態調査」結果より】

今回、子どもたちには「メディア実態調査」も合わせて実施しました。結果は以下のとおりです。

★1. あなたのメディア環境を教えてください	1年	2年	3年	4年	5年	6年
自分のスマホやタブレット、パソコンをもっている。	42.9	31.3	42.3	42.1	42.9	52.3
家の人のスマホやタブレット、パソコンを「自由に」使うことができる。	16.7	24.0	21.6	27.4	21.4	26.7
家の人のスマホやタブレット、パソコンを「約束付き（その人の前で使うなど）」で使うことができる。	40.5	25.0	34.2	27.4	33.7	34.9
チャットやSNSができた、動画サイトを見ることができたりする など、インターネットにつながるゲーム機をもっている。	34.5	21.9	34.2	21.1	48.0	58.1
家にインターネットにつながるテレビがあり、「自由に」見ることができる。	36.9	21.9	34.2	38.9	43.9	31.4
★2. 家の人との「メディア（スマホやゲーム、テレビなど）の約束がある」	66.7	80.2	84.7	85.3	84.7	68.6

自分のメディア機器（ゲーム機を除く）を持っている子は全校の42%にあたりました。コロナ禍以前のデータがありませんので直接比較することはできませんが、予想以上の所持率だと感じています。インターネットに接続できるゲーム機やテレビを利用できる子も多く、子どもたちがインターネットにつながる環境は整っていると言える状況です。また、子どもたちの82%、保護者の65%が守っていると回答した「メディアの約束」については、そもそも「約束」がない（または「約束」だと思っていない）子が全校の1/5を占める現状もうかがえます。利器である「メディア機器」は、特に付き合い方が重要です。アウトメディアなどの取組を通じて、コントロールする習慣を身に付けていくことが急務であると感じています。

◆10・11月の予定

- 10月24日(月) 3年校外学習(上越消防署)
26日(水) 6年校外学習(星のふるさと館 ※お弁当が必要)
クラブ活動(最終)
28日(金) 1年校外学習(たにはま公園 ※お弁当が必要)
- 11月2日(水) 音楽発表会前日準備(1~5年下校13:20 6年下校14:40)
3日(木・祝) 有田小学校音楽発表会
4日(金) 11/3の振替休業
7日(月) 2年校外学習(大潟森と水公園 ※お弁当が必要)
直東学園人権講演会(中倉茂樹さん講演会)
(会場:有田小学校 6年生のみ参加)
- 8日(火) 3年PTC活動(色紙づくり 2,3限)
9日(水) 3年書き初め教室
- 11日(金) 2年校外学習予備日(※お弁当が必要)
14日(月) 市教委算数支援訪問
15日(火) 市学校研一斉研修(3限後放課 全校下校11:45)
16日(水) 委員会活動
17日(木) 校内いじめ見逃しゼロスクール集会
22日(火) 直江津東中学校区いじめ見逃しゼロスクール集会
(会場:直江津東中学校 6年生のみ参加)
- 28日(月) 校内絵画作品展・個別懇談(～12/2)**



◆ありがとうございます

先日、PTAの皆さんに、児童玄関の窓拭きなどの環境整備作業を行っていただきました。翌日、きれいになった窓をのぞき込む子どもたちの姿が印象的でした。秋の交通安全運動は、登下校中の見守りを多くの地域の皆様にしていただきました。9月はあいさつにも力を入れて取り組みました。その振り返りを木に見立てて掲示しています。その掲示板は後援会からの援助をいただいて設置できたものです。当たり前のことは何一つありません。日頃から、皆様方よりいただいているご支援、ご協力、ご理解に心より感謝いたします。

◆「学校の働き方改革」に伴って

上越市からの「学校の『働き方改革』推進パンフレット」を7月に配布・回覧させていただきました。当校も職員の時間外勤務が長くなっています。教職員が子どもたちと向き合う時間を確保し、健康で生き生きと働くことで、充実した教育活動を展開したいと考えます。つきましては、以下の対応にご理解とご協力をお願いします。

○ 電話(531-3055)でのご対応… 平日の7時30分～18時30分

* 時間外の緊急時(交通事故や入院を要するような急病等)は、有田小携帯(080-4949-2091)へ